



看護部だより12月号

# ことり新聞



December  
2021.12.7  
Vol.104

## 北之園看護部長

2020年1月16日国内で初のコロナウイルス感染者発生から2年が過ぎようとしています。いまだ収束の気配なく、変異株の更なる脅威が押し寄せています。長期化するこの状況は患者さん・職員共に高ストレスです。



患者サービス委員会では、12月7日より月曜日～金曜日の12時から約1時間BGMを院内に流します。「音楽は、心身の障害があっても、発語や意思疎通が難しい方でも音楽を介するとコミュニケーションがとりやすくなる」とも言われています。リラックス効果以外の効果もあると良いかと欲張っています。皆さんの反応を聞かせてください。

## 12月研修



- 3日 臨床倫理事例検討会
- 7日 新人研修リフレクション
- 11日 法人看護倫理
- 15日 法人介護職「摂食嚥下」
- 18日 法人卒後3年目研修「看護観発表会」
- 23日 卒後2年目「ケーススタディー発表会」
- 24日 新人研修「多重課題フォローアップ」

## 12月行事

- 11/22～10日 大阪医療看護専門学校実習
- 11/30～14日 大阪大学実習
- ～17日 大阪青山大学実習
- 6・7・8日 インフルエンザ ワクチン接種
- 15日 入院患者 コロナ ワクチン接種

## 医療安全対策検討会

リーダー 西5階 看護師長

11月21～27日は「医療安全推進週間」でした。これは、厚生労働省が「**患者の安全を守る**ための共同行動」の一環として、11月25日（**いい医療に向けてGO**）を含む1週間を取り組みとしています。

今月は医療安全対策委員会と検討会が協働し、1～3年目対象に注入ラウンドを行いました。チェック表に基づいて声掛けをすることで、マニュアルの確認や指導の機会となり、**ネームバンドと注入カゴとその中身の確認**という課題が見えました。



また、検討会ではKYT（危険予知トレーニング）を実施中です。「危ない!」「おかしいな・・・?」にいち早く気付くリスク感性を高め、声に出して言い合える心理的安全性の高い職場作りを皆で目指していきましょう!!



## 東西4階病棟グループリハビリ

東4階 看護師長



現在、東西4階病棟合同で行われているグループリハビリを紹介します。

リハビリ科主体で、週1回患者さん7～8名を対象にデイルームで開催しています。



これまでに、花火や紅葉の動画をスクリーンでの鑑賞・パステルアート・トランプ・ポッチャなどが行われました。患者さんの笑顔や熱中する様子は予想以上で、私たちスタッフも楽しい時間となっています。今後は“釣り”や“X'mas”を企画されているので、良い時間になるよう協力していきます。



10月 新規褥瘡発生 4件

(11月褥瘡予防対策委員会)